



「猫も子どもも私たちもみんな快適に暮らせます。」

ペットも人も無理をせずに気持ちよく過ごせる住まいが完成

豊橋市 S邸

お悩み

爪とぎで壁紙がボロボロになるのは防ぎたい…。観葉植物を飾りたいけど、愛猫が食べたり倒したりするので諦めないとダメかな…。？
自分達の好きなインテリアや生活スタイルを楽しみながら、家族も愛猫もストレスなく暮らせるような住まいにしたい。



Point1



Point2

設計・施工のポイント

猫にとって有害な植物は700種類以上あると言われています。食べたり接触することで中毒症状を起こし、最悪の場合は死亡することもある。そのため自由に観葉植物を飾ることができず、諦めるご家庭も多いはず。S様邸ではピクチャーレールを天井に通し、観葉植物を天井から吊るすことで猫が食べたり、いたずらで倒すことを防ぎました。ナチュラルな雰囲気スタイルにグリーンが映えます。

リビングの扉には猫が自由に出入りできる通り窓を設置。通り窓の先には玄関土間スペースに置かれた猫のトイレ。土間スペースに猫のトイレを置くことで猫砂の飛び散りや汚れ、ニオイも気になりません。玄関を少し広げて土間スペースを設けるとこんな使い方もできますよ。



素材選びのポイント

Point1:猫の爪とぎでクロスがボロボロになっていたS様邸にはペット用の壁紙をご提案。ペット用の壁紙は、一般的な壁紙に比べて10倍の耐久性を持つものや、消臭効果、抗菌効果のあるものもあります。（※破損が無いことを保証するものではありません。）

Point2:素足が気持ちいい無垢の床は柔らかな肌触りで、ペットの関節にも負担をかけません。小さなお子さんや愛猫がごろっとするのも気持ち良さそうだと喜んでいただいています。汚れや傷が目立ちにくい節の多いものをご提案しました。